

農林水産商工常任委員会資料

(令和7年1月23日)

項 目

ページ

- とっとりSDGs企業認証制度の第4回認証結果について
【商工政策課】…………… 2

商 工 労 働 部

とっとりSDGs企業認証制度の第4回認証結果について

令和7年1月23日
商工政策課

県内企業のSDGsの取組を、「社会」「経済」「環境」の3つの側面から評価し、県が認証する「とっとりSDGs企業認証制度」について、今年度2回目となる認証企業の募集を行い、新たに5社を認証し、その認証式を開催しました。

1 第4回認証の概要

この度、初めて宿泊・観光関連の事業者が認証を取得されたほか、女性活躍や障がい者雇用等を推進する事業者が認証を取得され、認証企業は累計52社となりました。認証企業には、県内企業のモデルとなってSDGs経営を深化していただくことで社会から選ばれる企業となり、企業価値の向上と地方創生の推進役となることを期待しています。

- ・公募期間：令和6年9月9日～10月11日
- ・申請受付数：5社
- ・認証企業数：5社
- ・認証日：令和7年1月8日
- ・累計の認証企業数：52社

＜認証企業の取組の横顔＞ ※従業員数は令和6年10月時点

株式会社ジーライオン ブランナールみささ（三朝町（本社：兵庫県）、宿泊業、従業員39人）

プラスチック製のアメニティのバイオマスへの切替や持参の推奨による環境配慮、予約・宿泊システムやAI集客予測等のDX化による生産性向上、地元食材によるメニュー開発などの地域貢献に取り組む。

田中工業株式会社（鳥取市、建設業、従業員33人）

ZEH^(注1)やTK工法^(注2)を用いた揺れに強い住宅を提供して、健康な暮らしと省エネに貢献するとともに、女性社長目線での建設業界の慣習見直しや、希少蝶類の保護活動等の地域貢献に取り組む。

TOMONARI株式会社（伯耆町、サービス業（観光事業（旅行手配・アウトドア）等）、従業員9人）

インバウンド観光や野外体験事業で地域の賑わいの創出、Jークレジット購入や地域食材の活用等で地域の環境・経済に貢献するとともに、外国人材等の多様な人材活躍に向けた職場づくりに取り組む。

パナソニック アソシエイツ鳥取株式会社（鳥取市、製造業（LED照明組立等）、従業員60人）

パナソニック株式会社の特例子会社として障がい者の活躍を推進し、創業以来30年間続く無災害を継続する安全な職場づくりや、「CO2ゼロ工場」を目指した省エネ・太陽光発電導入等の環境対応に取り組む。

やまこう建設株式会社（鳥取市、建設業、従業員81人）

社内の情報共有ツールやICT建設機械の活用等で省力化・働き方改革を推進するとともに、3Rの徹底による建設廃棄物の削減、出前授業やインターンシップなどで建設業の魅力発信・担い手育成に取り組む。

- (注1) ZEH… net Zero Energy Houseの略語で、省エネと太陽光発電等の創エネでエネルギー収支をゼロ以下にする家
- (注2) TK工法…住宅完成後の木材の乾燥によるガタつきを解消するため、締め直しのきくT・Kボルト等を使用した工法

2 とっとりSDGs企業認証 第4回認証式

- (1) 日時 令和7年1月8日（水）14:00～14:20
- (2) 会場 県庁第4応接室
- (3) 出席者 認証企業の代表者、平井知事
- (4) 概要 平井知事から認証書を交付し、各社から今後の意気込みが語られ、知事から各社へエールを送られました。



＜事業者の主な声＞

- ・多くの取組を実行することは大変ではあったが、非常に勉強となった。社全体で設定した目標達成に向けて頑張っていきたい。
- ・認証取得に向けた活動を通じ、自社の強みと弱みが確認できた。地域に信頼される企業に向けて取り組んでいく。
- ・SDGs企業認証の取得をステップとして、地域未来牽引企業となるように取り組んでいきたい。等

3 今後の取組

認証企業には、低利融資や補助金による支援のほか、課題解決に向けた産学官連携の実施や、優良な取組事例の県内外への発信、企業同士の交流の場を設けるなど互いに高め合う取組も実施する予定です。

4 参考（とっとりSDGs企業認証制度の概要）

地域社会や自然環境を持続可能なものとしながら、将来にわたる事業継続・持続的発展を目指す県内企業の取組を「社会」「経済」「環境」の3側面から評価し、県が認証する制度として令和4年4月に開始。（都道府県単位では全国初）

認証対象	県内企業（県内に拠点を有し、主たる事業として営利事業を行う事業者）
認証者	鳥取県（認証の適否は、附属機関（外部委員）による評価等を経て決定する。）
審査項目	・SDGs達成に向けて2030（令和12）年に目指す姿と、その推進体制。 ・「社会」「経済」「環境」の3側面30項目についての取組状況と2030年達成目標の設定 → 3側面の各項目6項目以上、かつ3側面全体で21項目以上取り組んでいることが必要
認証期間	3年（更新可能）
認証企業への支援	・認証企業であることを対外的に示すことができる「とっとりSDGs企業認証ロゴマーク」の使用 ・補助金と奨励金により、SDGs推進のための社会課題解決に資するビジネス調査や実証経費の支援 ・長期かつ低利の県制度融資（新規需要開拓設備資金「SDGs特別枠」）や専門家相談への支援 ・その他、県による認証企業の取組の広報、企業間や学生とのマッチング支援 など